

報告第8号

令和5事業年度

決 算 報 告 書

公益財団法人 対馬栽培漁業振興公社

令和 5 年 度 事 業 報 告 書
(令和 5 年 5 月 1 日から令和 6 年 4 月 3 0 日まで)

I 事業活動

1. 平成 8 年 1 月 2 9 日に「財団法人 対馬栽培漁業振興公社」として設立され、平成 1 1 年 1 1 月から種苗生産を開始しました。
2. 当公社は、栽培基金の運用と長崎県から施設（栽培センター）の貸与を受け、種苗生産活動を行いながら運営を行っています。
3. 平成 2 0 年 1 2 月の公益法人制度改革により、名称を財団法人から特例財団法人を経て、平成 2 6 年 4 月 1 日に「公益財団法人 対馬栽培漁業振興公社」へと移行しました。
4. 当該年度事業活動

地球温暖化や食害により海洋（海岸）環境は悪化の一途を辿り、当公社の種苗生産にも暗い影を落とし、出荷は年々減少して公社運営は非常に厳しい状況に陥っており、思うような種苗生産と出荷には至っていません。

○ 公益事業

公社設立の目的である公益事業の放流用種苗生産は、温暖化による海水温の上昇やイスズミ等の食害魚の影響により、餌となる海藻類が激減して磯場が荒廃し、放流による漁獲量の増は見込めないとして放流活動が自粛され、放流用種苗としてのアワビの出荷は減少が著しい状況となっています。

また、現在の環境下でもある程度の水揚げが期待できるサザエについては、採卵はするものの高水温により幼生の着底率が低下して生産個数が減少し、一定の出荷は確保できたものの十分な状況にはなっていません。今後とも海水温の上昇は来年度以降の出荷にも影響を及ぼす懸念があります。

更に、赤ウニについては、放流の成果が分からないとして放流が自粛されおり、今年度も出荷することができませんでした。しかしながら、放流種苗としての可

能性から一定量を確保しております。

○ 収益事業

収益事業では、アコヤ貝の出荷について、対馬真珠養殖漁業協同組合が実施されている当公社で採苗し、海水温の高い大分県で育てる取り組みにより一定の出荷が確保され、併せて、北村真珠養殖株式会社からも引き続き注文を受けており、計画出荷量より多く出荷することができました。

また、岩ガキについては、ホタテの貝殻を活用するなどの努力などにより一定の着底はしましたが、沖だし後においてヒラムシの害虫被害によりその多くが死滅し、計画生産数には至りませんでした。

更に、カジメ種糸は、磯焼け対策を実施する集落が増えたことにより、生産数を増やしましたが、定着数は減少し注文が少なく、予想した出荷数には至っていません。

しかしながら、今年度から県の対馬地区増殖場造成事業に活用するホンダワラ類種苗生産管理を受託し、島内の藻場復活に寄与することとなり、今後も続けてまいります。

○ まとめ

以上のとおり、公益事業の出荷は限られてきており、磯焼けに歯止めがかからない現状では、収益事業により一定の収益を確保する取り組みを継続し、その収益で補いながら基幹である公益事業の復活・拡大に向けた取り組みを継続していく必要があります。

併せて、今後も島内の海藻の復活に向けた活動に協力する必要もあると考えております。

II 事業概要

1. 公益事業

出荷数について、主力商品であるアワビは、対前年度の51.9%であり、大型サイズの出荷が主となっています。また、サザエについては56.0%と

低迷しており、3年前の異常な高水温による稚貝の斃死により、サザエの成長が追い付いていないことにより、要望された個数を確保することができませんでした。更に、赤ウニについては、一昨年度と同様に出荷数0となっています。

よって、公益事業全体の出荷額は、昨年比48.5%となっており、思うような出荷額にはなっていません。海藻類の激減による放流活動の自粛や過去の高水温は、大きな痛手となっています。

- (1) アワビ種苗生産
- (2) 赤ウニ種苗生産
- (3) サザエ種苗生産

2. 収益事業

アコヤ貝については、対馬真珠組合の大分湾で養成する取り組みや北村真珠養殖株式会社からの注文により、対前年度の111.2%と増加しており、一定の収益は上げることができています。

また、岩ガキについては、採卵時の定着率は安定しておりますが、沖だし後の害虫被害により対前年度の15.1%と大幅に減少し、目標を達成することができませんでした。

更に、アラメ種糸については、磯焼け対策が推進されて一定の生産数は確保しましたが、注文数が激減し出荷は低迷しております。

しかしながら、県からの受託事業によるホンダワラ類増殖プレート生産は、藻場回復の新たな取り組みに貢献することができました。

結果として、通常収益事業では対前年の109.8%、県からの受託事業を合わせると146.1%と増益となっています。

- (1) アコヤガイ種苗生産
- (2) 岩ガキ種苗生産
- (3) アラメ・カジメ種糸生産
- (4) ホンダワラ類増殖プレート生産

3 まとめ

事業全体では、公益事業と収益事業を合わせた収益は、対前年比の95.0%

に止まっておりますが、ホンダワラ類増殖プレート生産の受託費を含めると 122.6%に増益しています。

今後とも、海藻類の復活に期待し、種苗の定着率を上げる努力をしていきます。

Ⅲ 事業別種苗生産実績

1. アワビ種苗生産

(1) 計画生産数：25～30mmサイズ10万個

採卵を5回実施し、12万個を生産しました。

(2) 出荷数

50～70mmサイズ4,380個を出荷しました。

2. 赤ウニ種苗生産

(1) 計画生産数：30mmサイズ2万個

2万5千個を生産しました。

(2) 出荷数

放流事業の自粛により、出荷の実績はありません。

3. サザエ種苗生産

(1) 計画生産数：20～30mmサイズ10万個

採卵を5回実施し、3万3千5百個を生産しました。

(2) 出荷数

15～20mmサイズ5千6百個を出荷しました。

4. アコヤ貝種苗生産

(1) 計画生産数：3mmサイズ120万個

2～3mmサイズ268万個程を生産しました。

(2) 出荷数

2ヶ月養生228万個、3ヶ月養生40万個

計 2 6 8 万個を出荷しました。

5. 岩ガキ種苗生産

(1) 計画生産数：1 0 mm サイズ 2 5 0 連（ホタテ貝殻 1 0 個付着 6 0 枚）
2 3 8 連を生産（沖出）しました。

(2) 出荷数

1 0 0 % 付着 2 連、7 0 % 付着 3 連、2 0 % 付着 2 3 連
計 2 8 連を出荷しました。（ヒラムシの虫害）

6. アラメ・カジメ種糸生産

(1) 計画生産数：種糸 3 0 巻（1 0 0 m/巻）
3 0 巻を生産しました。

(2) 出荷数

1 巻を出荷しました。

7. ホンダワラ類増殖プレート生産

(1) 計画生産数：年度途中からの受託事業として、増殖プレート 3 0 0 枚
3 0 0 枚を生産しました。

(2) 出荷数

3 0 0 枚全てを出荷しました。

貸 借 対 照 表

令和6年4月30日現在

(単位:円)

項 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金	62,309	54,885	7,424
普通預金	21,095,042	12,911,604	8,183,438
未収金	35,145	270,721	△ 235,576
長期未収金			
消費税還付金	749,258	1,286,881	△ 537,623
貸倒引当金	350,000	350,000	0
流動資産合計	22,291,754	14,874,091	7,417,663
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
運用財産定期預金	635,000,000	670,000,000	△ 35,000,000
退職給与引当金	5,669,121	5,169,068	500,053
特定資産合計	640,669,121	675,169,068	△ 34,499,947
(3) その他固定資産			
長期前払金(リサイクル券)	6,230	6,230	0
機械装置(殺菌装置)	2,362,500	3,307,500	△ 945,000
車両(軽トラック)	387,267	619,627	△ 232,360
その他固定資産合計	2,755,997	3,933,357	△ 1,177,360
固定資産合計	743,425,118	779,102,425	△ 35,677,307
資産合計	765,716,872	793,976,516	△ 28,259,644
II 負債の部			
1 流動負債			
社会保険・雇用保険預り金	233,456	354,031	△ 120,575
所得税預り金	71,570	52,480	19,090
未払金(4社保・4電気)	886,761	1,113,564	△ 226,803
未払金(餌代、消耗品、点検修繕費等)	10,660,562	8,910,241	1,750,321
貸倒引当金	350,000	350,000	0
法人税(国、県、市)	81,000	81,000	0
消費税			
流動負債合計	12,283,349	10,861,316	1,422,033
2 固定負債			
退職給与引当金	5,669,121	5,169,068	500,053
固定負債合計	5,669,121	5,169,068	500,053
負債合計	17,952,470	16,030,384	1,922,086
III 正味財産の部			
1 指定正味財産合計	735,000,000	770,000,000	△ 35,000,000
出捐金	735,000,000	770,000,000	△ 35,000,000
(うち基本財産)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち運用財産)	(635,000,000)	(670,000,000)	(△35,000,000)
2 一般正味財産	12,764,402	7,946,132	4,818,270
正味財産合計	747,764,402	777,946,132	△ 30,181,730
負債及び正味財産合計	765,716,872	793,976,516	△ 28,259,644

貸 借 対 照 表 内 訳 表

令和6年4月30日現在

(単位：円)

項 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金			62,309		62,309
普通預金			21,095,042		21,095,042
未収金		35,145			35,145
長期未収金					
消費税還付金	601,579	147,679			749,258
貸倒引当金		350,000			350,000
流動資産合計	601,579	532,824	21,157,351		22,291,754
2 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産定期預金			100,000,000		100,000,000
基本財産合計			100,000,000		100,000,000
(2) 特定資産					
運用財産定期預金	635,000,000				635,000,000
退職給与引当金	3,747,289	1,921,832			5,669,121
特定資産合計	638,747,289	1,921,832			640,669,121
(3) その他の固定資産					
長期前払金(リサイクル券)	4,118	2,112			6,230
機械装置(殺菌装置)	1,561,612	800,888			2,362,500
車両(軽トラック)	255,983	131,284			387,267
その他の固定資産合計	1,821,713	934,284			2,755,997
固定資産合計	640,569,002	2,856,116	100,000,000		743,425,118
資産合計	641,170,581	3,388,940	121,157,351		765,716,872
II 負債の部					
1 流動負債					
社会保険料預り金			233,456		233,456
所得税預り金			71,570		71,570
未払金(社保・電気)	748,109	138,652			886,761
未払金(餌代、消耗品等)	8,758,418	1,884,463	17,681		10,660,562
貸倒引当金		350,000			350,000
法人税(国、県、市)		81,000			81,000
消費税					
流動負債合計	9,506,527	2,454,115	322,707		12,283,349
2 固定負債					
退職給与引当金	3,747,289	1,921,832			5,669,121
固定負債合計	3,747,289	1,921,832			5,669,121
負債合計	13,253,816	4,375,947	322,707		17,952,470

項 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
Ⅲ 正味財産の部					
1 指定正味財産					
指定正味財産合計	635,000,000		100,000,000		735,000,000
出捐金	635,000,000		100,000,000		735,000,000
(内基本財産への充当額)			100,000,000		100,000,000
(内特定資産への充当額)	635,000,000				635,000,000
2 一般正味財産					
一般正味財産合計	△ 7,083,235	△ 987,007	20,834,644		12,764,402
(内基本財産への充当額)					
(内特定資産への充当額)					
正味財産合計	627,916,765	△ 987,007	120,834,644		747,764,402
負債正味財産合計	641,170,581	3,388,940	121,157,351		765,716,872

正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和5年5月1日から令和6年4月30日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	252,690	252,000	690
② 運用財産運用益	1,595,158	1,515,775	79,383
③ 事業収益			
・ 公益事業益	1,074,302	2,213,139	△ 1,138,837
・ 収益事業益	7,658,783	6,975,474	683,309
④ 委託金等	2,530,000		
⑤ 雑収入	22,260	1,610	20,650
⑥ 運用財産振替額	0	0	0
経常収益計	13,133,193	10,957,998	2,175,195
(2) 経常費用			
① 事業費			
・ 公益事業費	34,180,312	41,102,163	△ 6,921,851
・ 収益事業費	8,073,033	5,722,570	2,350,463
② 管理費	1,810,836	1,515,398	295,438
③ 退職給付金繰入額	0	0	0
④ 貸倒引当金	0	0	0
⑤ 退職給与金	0	0	0
⑥ 予備費	0	0	0
経常費用計	44,064,181	48,340,131	△ 4,275,950
当期経常増減額	△ 30,930,988	△ 37,382,133	6,451,145
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
運用財産取崩振替額	35,000,000	33,000,000	
消費税還付金	749,258	1,286,881	△ 537,623
(2) 経常外費用			
貸倒引当金支出	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,818,270	△ 3,095,252	7,913,522
一般正味財産期首残高	7,946,132	11,041,384	△ 3,095,252
一般正味財産期末残高	12,764,402	7,946,132	4,818,270
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	252,690	252,000	690
運用財産運用益	1,595,158	1,515,775	79,383
一般正味財産振替額	1,847,848	1,767,775	80,073
指定正味財産増減額	△ 35,000,000	△ 33,000,000	△ 2,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 35,000,000	△ 33,000,000	△ 2,000,000
指定正味財産期首残高	770,000,000	803,000,000	△ 33,000,000
指定正味財産期末残高	735,000,000	770,000,000	△ 35,000,000
III 正味財産期末残高	747,764,402	777,946,132	△ 30,181,730

正味財産増減計算書内訳表

令和5年5月1日から令和6年4月30日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 指定正味財産振替額					
基本財産受取利息振替額			252,690		252,690
運用財産受取利息振替額	1,595,158				1,595,158
② 事業収益	1,074,302	7,658,783			8,733,085
③ 委託金等		2,530,000			2,530,000
③ 雑収入					
受取利息、謝礼等			22,260		22,260
④ 運用財産振替額					
経常収益計	2,669,460	10,188,783	274,950		13,133,193
(2) 経常費用					
① 事業費	34,180,312	8,073,033			42,253,345
種苗生産費	998,750	1,291,785			2,290,535
給与・手当	11,226,735	1,849,496			13,076,231
役員報酬	1,840,224	943,776			2,784,000
福利厚生費	2,366,617	329,164			2,695,781
旅費交通費	33,800	113,480			147,280
通信運搬費		11,300			11,300
消耗品費	53,880	247,157			301,037
点検修繕費	9,529,231	2,042,753			11,571,984
備品購入費					
燃料費	190,331	97,613			287,944
光熱水料費	6,546,255	350,332			6,896,587
産廃処理費	115,675	59,325			175,000
保険料	268,271	137,585			405,856
委託料	232,308	119,142			351,450
消費税					
法人県市民税		81,000			81,000
施設整備費					
減価償却費	778,235	399,125			1,177,360
② 管理費			1,810,836		1,810,836
役員報酬			216,000		216,000
会議費			168,889		168,889
旅費交通費			185,100		185,100
通信運搬費			107,220		107,220

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
消耗品費			123,779		123,779
備品購入費					
光熱水料費			60,000		60,000
リース料			319,440		319,440
委託料			88,000		88,000
租税公課			21,600		21,600
雑費			20,808		20,808
退職給与引当			500,000		500,000
貸倒引当					
退職給与金					
経常費用計	34,180,312	8,073,033	1,810,836		44,064,181
当期経常増減額	△ 31,510,852	2,115,750	△ 1,535,886		△ 30,930,988
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 指定正味財産振替額					
運用財産取崩振替額	34,000,000		1,000,000		35,000,000
消費税還付金	601,579	147,679			749,258
経常外収益計	34,601,579	147,679	1,000,000		35,749,258
(2) 経常外費用					
貸倒引当金支出					
経常外費用計					
経常外増減額	34,601,579	147,679	1,000,000		35,749,258
当期経常外増減額	34,601,579	147,679	1,000,000		35,749,258
他会計振替額	1,162,125	△ 1,162,125			
当期一般正味財産増減額	4,252,852	1,101,304	△ 535,886		4,818,270
一般正味財産期首残高			7,946,132		7,946,132
一般正味財産期末残高			12,764,402		12,764,402
II 指定正味財産増減の部					
基本財産受取利息			252,690		252,690
運用財産受取利息	1,595,158				1,595,158
一般正味財産への振替額	1,595,158		252,690		1,847,848
指定正味財産取崩額	34,000,000		1,000,000		35,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 35,000,000				△ 35,000,000
指定正味財産期首残高	670,000,000		100,000,000		770,000,000
指定正味財産期末残高	635,000,000		100,000,000		735,000,000
III 正味財産期末残高	635,000,000		112,764,402		747,764,402

財 産 目 録

令和6年4月30日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	62,309		
普通預金（信漁連）	21,095,042		
未収金（岩ガキ種苗代金）	35,145		
長期未収金			
消費税還付金	749,258		
貸倒引当金（信漁連）	350,000		
流動資産合計		22,291,754	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金（信漁連）	100,000,000		
基本財産合計	100,000,000		
(2) 特定資産			
運用財産			
定期預金（信漁連）	635,000,000		
退職給与引当預金（信漁連）	5,669,121		
特定資産合計	640,669,121		
(3) その他の固定資産			
長期前払金（リサイクル券）	6,230		
機械装置（殺菌装置）	2,362,500		
車両（軽トラック）	387,267		
その他固定資産合計	2,755,997		
固定資産合計		743,425,118	
資産合計			765,716,872
II 負債の部			
1. 流動負債			
社会保険預り金（社会保険・雇用保険）	233,456		
所得税預り金	71,570		
未払金（4月分電気、4月分社保）	886,761		
未払金（餌代、消耗品代、点検修繕費等）	10,660,562		
貸倒引当金	350,000		
法人県市民税	81,000		
消費税			
流動負債合計		12,283,349	
2. 固定負債			
退職給与引当金	5,669,121		
固定負債合計		5,669,121	
負債合計			17,952,470
正 味 財 産			747,764,402

当基金の令和6年4月30日現在の資産総額は上記のとおり 747,764,402 円であることを証明する。

公益財団法人 対馬栽培漁業振興公社

監 事 八 島 康 平

監 事 小 島 博 憲



監 査 報 告 書

令和 6年 6月12日

公益財団法人 対馬栽培漁業振興公社

理事長 比 田 勝 尚 喜 様

公益財団法人 対馬栽培漁業振興公社

監 事 八 島 康 平



監 事 小 島 博 憲



私たち監事は、令和5年5月1日から令和6年4月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じ説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係わる事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

更に、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。